

学期	目的	月	日	曜日	時限	授業番号	形態	学 習 テ ー マ	学 習 内 容			
I	自分を 知り 職業を知り 進路を考える	4月	7	木	3 4	1	HR	自己理解① 「進路適性検査」 (R-CAP for teens)	R-CAP for teens (適職・適学診断プログラム)を受験し、約1ヶ月後に送付されてくる結果や資料から、自分にとってふさわしい適学や適職を探る手がりとする。			
			14	木	4	2	全体	産業社会と人間 オリエンテーション	総合学科の趣旨・内容を理解し、その柱である「産業社会と人間」とは何を学ぶのかを理解するとともに、「系列」や「科目選択」についての概要を学ぶ。			
			18	月	6	3	分割	自己理解② 「私を見つめる」	自分の性格やパーソナリティについて、Who Am I?(WAI)テストを通じて、自己の性格や特徴を見つめ直す。			
			21	木	4	4	分割	自己理解③ 「私のコミュニケーション能力」	自分のコミュニケーション能力のタイプを診断し、グループ単位で簡単な活動をする中で、その能力向上を図る。			
			25	月	6	5	分割	自己理解④ 自分の歴史を振り返る	「思い出の写真・一品」を中心として「自分史年表」を作成する。			
			28	木	4	6	分割	自己理解⑤ 自分史グループ・クラス発表	作成した「自分史」を分かりやすく周囲に紹介する。			
		5月	2	月	6	7	分割	職業・学問理解① 「職業や働くおもしろさを知る」	教材(じぶん未来BOOK)を用い、運命の未来の仕事タイプや興味関心のある職業を探し、「働くおもしろさ」を学ぶ。			
			9	月	6	8	分割	職業・学問理解② 「職業と資格と学問」	教材(R-CAP仕事カタログ・学問カタログ)を用い、職業の種類と上級学校進学が必要な「なるには」を学習。			
			〃	〃	7	LT	HR	職業・学問理解③ 企業・大学見学事前指導	大学企業訪問時の目標、日程等の確認をする。			
			12	木	4	9	分割	自己理解⑥ 「結果から見た自己分析」	R-CAPとは何かを知り、自分が考えるパーソナリティとR-CAPの結果から見た自分を分析する。			
			中間考査									
			19	木		10	全体	職業・学問理解④ 企業・大学見学(中間考査最終日、考査終了後10:00～)				
			23	月	6	11	全体	自己理解⑦ 「R-CAP結果から見た適性職業」	R-CAPの結果を用いワークシートを作成、「自分の適職」を再発見する。			
			30	月	6	12	分割	自己理解⑧ 「R-CAP結果から見た適性学問」	R-CAPの結果を用いワークシートを作成、「自分の適学」を再発見する。			
			II	進路実現のための 系列を知り 選択科目を考える	6月	2	木	4	13	HR	履修計画作成① 「科目選択オリエンテーション」	「系列」の説明、系列の考え方を学習し、本校の7系列について学び、今後の科目選択の流れを理解する。
						6	月	6	14	全体	履修計画作成② 「1年後期科目選択ガイダンス」 (ビジネス系列+ビジネス系科目)	1年後期の履修計画の立て方や科目選択の全体説明及びビジネス3系列の各選択科目のガイダンスを聞く。
		9				木	4	15	全体	履修計画作成③ 「2・3年次科目選択ガイダンス」 (普通科目1)	2・3年次科目選択履修計画の立て方についての全体説明。各教科毎に2・3年次配当の普通科目系の選択科目のガイダンスを聴き、時間割作成時の参考とする。	
		13				月	6 7	16	全体	職業・学問理解⑥ 外部講師講話1 「卒業生講話」	高校三年間の過ごし方や時間割などについて、四大・短大・専門学校・就職別に卒業生から直接アドバイスを受ける。	
		20				月	3	17	全体	履修計画作成④ 2・3年次科目選択ガイダンス (普通科目2)	2・3年次科目選択履修計画の立て方についての全体説明。ビジネス系の2・3年次選択科目のガイダンス。	
6/20～23 保護者会												
27	月	6				18	全体	職業・学問理解⑤ 「働くおもしろさ学習」※ビデオ学習	様々な職業人がその職業なりのやりがいを感じていることを知ると共に、どのようにその職業に就いたのか等を学ぶ。			
〃	〃	7				LT	HR	1年系列進路予備調査				
期末考査												
7月	7	木				4	19	分割	履修計画作成⑤	科目選択ガイダンスブックを用いて3年間の履修計画を立てる。		
	11	月	6	20	分割	履修計画作成⑥	科目選択ガイダンスブックを用いて3年間の履修計画を立てる。					
	14	木	2	21	分割	履修計画作成⑦ 夏季休業中「産社」課題提示	履修計画再考、原案完成→指導者→教務へ提出(20日)。夏季休業中における「産社」課題を提示する。					
	7/21～28 科目選択指導期間											
8月	5	木		LT	HR	1年次科目選択 本登録 2年次科目選択 仮登録	1年時科目と同時に進路希望、2・3年の科目選択も仮登録する。2・3年次科目選択に不備がある者の指導もおこなう。					
	18	木		LT	HR	科目選択確認(1年次・2年次)	指導者→教務へ提出。					

学期	目的	月	日	曜日	時限	授業番号	形態	学 習 テ ー マ	学 習 内 容			
2	III 自己実現のために必要な生き方・在り方を学ぶ	9月	1	木	4	2 2	全体	2学期以降のオリエンテーション 開講予定講座発表、科目調整説明 今後の調整日程及び産社内容 等	科目選択希望状況の説明と、開講しない講座の説明。今後の調整日程の提示など。			
			5	月	6	2 3	分割	職業・学問理解 ⑦ 夏休み課題発表 1	夏休み課題として提出したレポートを、分割クラスやグループ単位で発表し合うと同時に、自己のプレゼンテーション力を高め、お互いの課題内容を共有し合う。			
			12	月	6	2 4	分割	職業・学問理解 ⑧ 夏休み課題発表 2				
			15	木	4	2 5	全体	職業・学問理解 ⑨ 「働くおもしろさ学習」※ビデオ学習 2・3年次科目登録説明	1つの職業、1人の職業人をテーマに取り上げて、そこで働くおもしろさややりがいなどについて学習する。11月11日の本登録へ向けて、2・3年次科目登録説明を聞く。			
			22	木	4	2 6	分割	ライフプラン作成 ① 「オリエンテーション」	ライフプランを書く事前学習として、過去のライフプランを読み、感想文を書く。			
			26	月	6	2 7	全体	職業・学問理解 ⑩ 外部講師講話 2 「進路講話」 (四大・短大・専門・就職)	大学・短大・専門学校・就職の4つの進路について、それぞれの進路担当や人事の専門家の講話を聴き、特長や違いや注意点などを学び、今後の進路希望の参考とする。			
		10月	3	月	6	2 8	分割	ライフプラン作成 ② 「原稿用紙の使い方、文体について」	ライフプランを書く事前学習として、基本的な文章の書き方、原稿用紙の使い方について学ぶ。			
			6	木	4	2 9	全体	職業・学問理解 ⑪ 「講師紹介・希望調査」	社会人講話の概要を知り、希望する講座を選択する。			
			中間考査									
			20	木	4	3 0	分割	職業・学問理解 ⑫ 「講座決定・調べ学習」	社会人講話の講座割り振りを聞き、当日の流れを理解する。また、受講する職業について資料で調べる。			
			24	月	6	3 1	全体 分割	職業・学問理解 ⑬ 外部講師講話 3 「社会人講話」	1 2の分野で活躍されている社会人（警察官、美容師、保育士、看護師など）の中から特に2人を選び、直接その人の実体験を聞き、自分の今後の高校生活や進路決定、将来へ向けたあり方生き方などの参考とする。			
			31	月	6	3 2	分割	ライフプラン作成 ③ (社会人講話感想文を書く)	2回の作文学習で学んだことを生かして、前回の社会人講話に対する礼状を兼ねた感想文を原稿用紙に書く。			
		11月	7	月	6	3 3	分割	ライフプラン作成 ④ 「段落構成」	段落構成について学んだ上で、自分の意見を立場を明確に、筋道を立てて述べる練習を行う。			
			11/8～11 保護者会									
			10	木	4	3 4	分割	ライフプラン作成 ⑤ ガイダンス 「ライフプランを書くための準備」	ライフプラン作成の意義や目的、書き方の要領などの説明を聞き、過去のライフプラン集を参考として読む。また、今までの産社の授業やワークシートを振り返る。			
			14	月	6	3 5	分割	ライフプラン作成 ⑥ (構想Ⅰ～Ⅱ)	(構想Ⅰ) 高校卒業までの進路計画をまとめ、「将来にわたる人生設計=夢」を掲げ、夢の実現に向けどのように取り組んでいくかをワークシートで計画する。			
			16	水	2年次科目選択本登録							
			17	木	4	3 6	全体	職業・学問理解 ⑭ 外部講師講話 4 「働く上で必要な能力とは」	有名企業で活躍している外部講師の方から、社会で働く上で必要な能力や、今準備すべきことなどについて学習する。			
IV 夢のまとめと共有	21	月	6	3 7	分割	ライフプラン作成 ⑦ (構想Ⅱ～下書き)	(構想Ⅱ) 進路計画を発展させ、高校卒業後の進路計画をまとめ、「将来にわたる人生設計=夢」を掲げ、夢の実現に向けどのように取り組んでいくかを年表形式で計画する。					
	24	木	4	3 8	分割	ライフプラン作成 ⑧ (下書き～添削指導)	(下書き) ライフプランの構想を1300字～1600字で論述するために、自分のライフプランについての概要を作文形式でまとめる。[将来にわたる人生設計を記述するための下書きを作成]					
	28	月	6	3 9	HR	ライフプラン作成 ⑨ (下書き～添削指導)						
	期末考査											
12月	8	木	4	4 0	HR	進路研究 ③ 進路の手引き「必要条件・選考方法」	「進路の手引き」をもとに、就職・専門・大学短大の主な3つの進路実現までの基本的な選考(入試)や校内指導の流れを確認する。					
	12	月	6	4 1	分割	ライフプラン作成 ⑩ (清書下書き)	ライフプランの構想を1300字～1600字で実際に論述し、自分自身のライフプランの完成を目指す。(将来にわたる人生設計を論理的に記述する。)					
	19	月	6	4 2	分割	ライフプラン作成 ⑪ (清書) ※完成・提出	黒のボールペンで最終的な清書を行い、自分自身のライフプランを完成する。※12月21日(月)の産社の授業で全員清書提出が基本。※2学期終業式の日が最終提出期限(厳守)。					

学期	目的	月	日	曜日	時限	授業番号	形態	学 習 テ ー マ	学 習 内 容	
3	IV	1月	12	木	4	4 3	HR	ライフプラン作成 ⑫ (冊子作成・製本) ※20部+5部作成	製本作業を行い、分割クラス単位の「ライフプラン集」を完成させる。(印刷は、冬休み中に担当教員がおこなう)	
			16	月	6	4 4	分割	ライフプラン作成⑬ クラス発表 (前半)	完成したライフプランを分割クラスの中で各自が発表するとともに、自分以外のライフプランを聞くことでクラスの仲間がどんな人生設計をしているのかを全員で共有し合う。(20人の中から優秀者2人、学年全体で発表するクラス代表作品を1人選考する)	
			19	木	4	4 5	分割	ライフプラン作成⑭ クラス発表 (後半)		
	V テーマ学習	1月	23	月	6	4 6	分割	テーマ学習① 「地域をつくる」 (事前学習①)	地域が抱える問題、市民がかかわるまちづくり等について調べ学習を行い、各自が感じた課題をまとめる。 (1～3組→PC利用、4～6組→資料利用)	
			26	木	4	4 7	分割	テーマ学習② 「地域をつくる」 (事前学習②)	地域が抱える問題、市民がかかわるまちづくり等について調べ学習を行い、各自が感じた課題をまとめる。 (4～6組→PC利用、1～3組→資料利用)	
			30	月	6	4 8	全体	テーマ学習③ 「地域をつくる」外部講師講話5	外部講師の方を招き、市民の手によってまちづくりが行われた事例などを紹介していただき、	
	IV	2月	2	木	4	4 9	分割	テーマ学習④ 「地域をつくる」 (プラン作成①)	魅力あるまちづくりについての各自のアイデアを発案、班内でひとつのプランとしてまとめる。	
			6	月	6	5 0	全体	ライフプラン作成 ⑮ 「ライフプラン学年発表会」	作文の部6名、プレゼンテーションの部4名が発表する。(産社の年間の授業風景を紹介しながら進行していく)	
			20	月	6	5 1	分割	テーマ学習⑤ 「地域をつくる」 (プラン作成②)	班内で役割分担を行い、次回に向けてのプラン制作、発表準備を行う。	
	V	2月	23	木	4	5 2	分割	テーマ学習⑥ 「地域をつくる」 (まとめ)	魅力あるまちづくりについての各班のアイデアを分割クラス内で発表し合う。	
	学年末考査									
	VI まとめ	3月	5	月	6	5 3	全体	一年間のまとめ① 外部講師講話6 「夢が見つからないあなたへ」 いかだ下り式ライフプランのすすめ	「夢の実現」をテーマとした講演を通じて、1年間「産業社会と人間」で学んだことや自己の目標や夢を再確認する。また、ライフプラン学年発表会で聴いた代表生徒と自分自身のライフプランを比較しながら、今後の自分のあり方を見つめる。	
8			木	4	5 4	全体	一年間のまとめ② 「2年生に向けて」	本年度の進路実績を踏まえ、進路指導主事より2年生に向けてのアドバイスを聞く。		
15			木	4	5 5	HR	一年間のまとめ③ 「産業社会と人間」の評価と反省	1年間のまとめとして、アンケートに回答したり感想文を書いたりして、「産業社会と人間」の授業について振り返る。		